

## 西日本泌尿器科学会賞（重松賞，症例報告賞）

7

重松賞…1972年（昭和47年）に久留米大学 故 重松 俊教授の基金により，前年度の「西日本泌尿器科」に掲載された原著論文から優秀論文を選び，表彰することを目的に発足された。1999年（平成11年）に，現在の『西日本泌尿器科学会賞（重松賞）』と名称を変更して現在も継続されている。

症例報告賞…2014年（平成26年）より，前年度発行「西日本泌尿器科」に掲載された症例報告の中から選考された優秀論文（原則として2件）に授与されている。（ただし，査読時に推薦を受けたもののみが選考対象）

両賞とも選考は選考委員会で行い，西日本泌尿器科学会総会で理事長が授与している。

今回は，去る2025年11月14日に開催された第77回西日本泌尿器科学会総会内で表彰された方のコメントをご紹介します。

### 【第12回西日本泌尿器科学会症例報告賞受賞者】

論文名

『膀胱外傷が疑われた膀胱憩室自然破裂の1例』

中谷和貴先生（福岡大学医学部腎泌尿器外科学講座）



この度は，栄誉ある第12回症例報告賞を賜り，誠に光栄に存じます。本賞にご選出いただきました審査員の先生方ならびに関係者の皆様に，心より御礼申し上げます。

受賞論文「膀胱外傷が疑われた膀胱憩室自然破裂」は，膀胱憩室を背景として自然破裂を来し，腹腔鏡下で修復を行った希少な症例を報告したものです。膀胱憩室が原因となる膀胱自然破裂は非常にまれであり，本症例を通して得られた知見が，同様の病態に対する診療の一助となれば幸いです。

本症例の検討にあたり，日頃よりご指導を賜りました諸先生方，ご協力いただいた多職種スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。診断から治療に至るまで多方面から支えていただいたことにより，本報告をまとめることができました。

今回の受賞を励みに，今後も臨床と研究の双方で研鑽を重ね，より良い医療の提供に努めてまいります。微力ながら泌尿器科領域の発展に寄与できるよう，引き続き努力していく所存です。最後になりますが，本症例の検討に際し多大なるご指導，ご鞭撻を賜りました福岡大学医学部腎泌尿器外科学講座・羽賀教授に厚く御礼申し上げます。